

教 区 報

山 口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報部

No. 231

2023(令和5)年
10月

CONTENTS

- 令和5年6月30日からの大雨災害
- 2022(令和4)年度山口教区一般会計歳計
決算並説明
- 各行事報告
- 人権社会部 非戦・平和のための学習会
- 別院報恩講案内
- お知らせ
- 別院・教区行事予定



令和5年6月30日からの大雨災害

6月30日から7月1日にかけて、またその後の豪雨により、山口県内では浸水被害や土砂災害が発生、1名の方が亡くなられ、1名の方の安否が未だわからない状況にあります。

山口教区においても、教区内の中・西部を中心に、寺院・ご門徒の被害報告を受けました。1日でも早い復興を念じますとともに、教区災害対策委員会において協議の結果、被災寺院に見舞金の給付等を行いました。

山口教区内 令和5年6月30日からの豪雨災害 被害状況



境内地への土砂流入／美祢西組 西音寺



本堂裏山の崩落／宇部北組 浄円寺



本堂裏山の崩落／白滝組 宗要寺



本堂裏山の土砂崩れ／美祢西組 明蓮寺



境内地内への土砂流入／豊田組 西念寺



境内地内への土砂流入／豊田組 千秀寺

寺院被害

防府組1ヶ寺、宇部北組1ヶ寺、美祢西組2ヶ寺、白滝組1ヶ寺、豊田組2ヶ寺、豊浦西組2ヶ寺

被害内容

本堂裏山の裏山の土砂崩れ、庫裡裏の崖崩れ、河川氾濫による境内地内、土砂流入
墓地の路面陥没

門信徒被害

山口北組1ヶ寺、宇部北組3ヶ寺、美祢西組11ヶ寺、白滝組3ヶ寺、豊田組5ヶ寺

被害内容

床上・床下浸水、建物・敷地・水田への土砂流入、自家用車水没

臨時教区会開催

去る7月20日(木)に、別院大会議室において、2023(令和5)年度臨時教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務承認議案は原案通り可決されました。議案は次の通り。

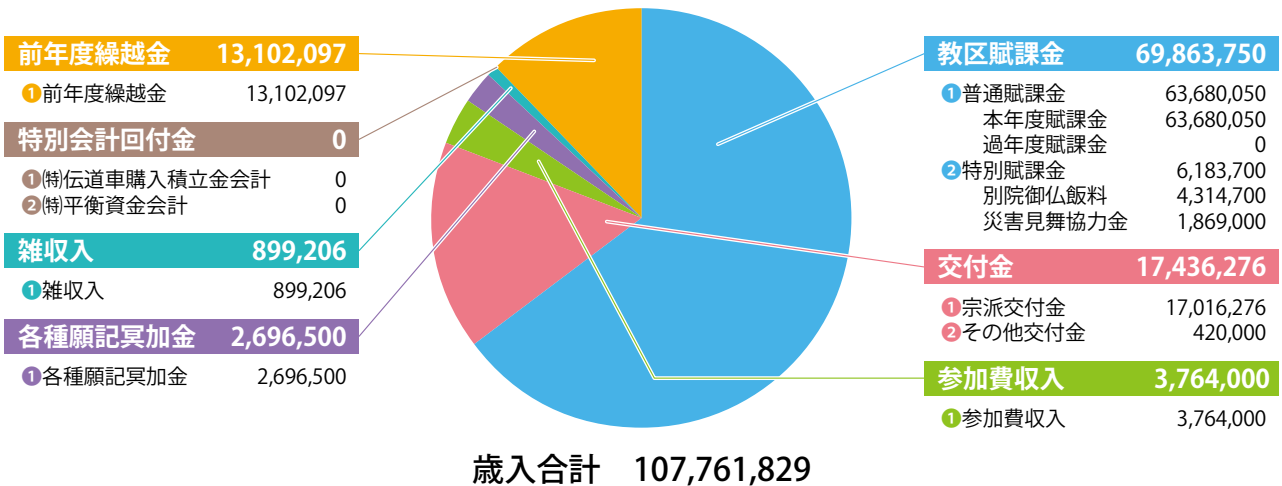
【財務承認議案】

2022(令和4)年度一般会計歳計決算・特別会計歳計決算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

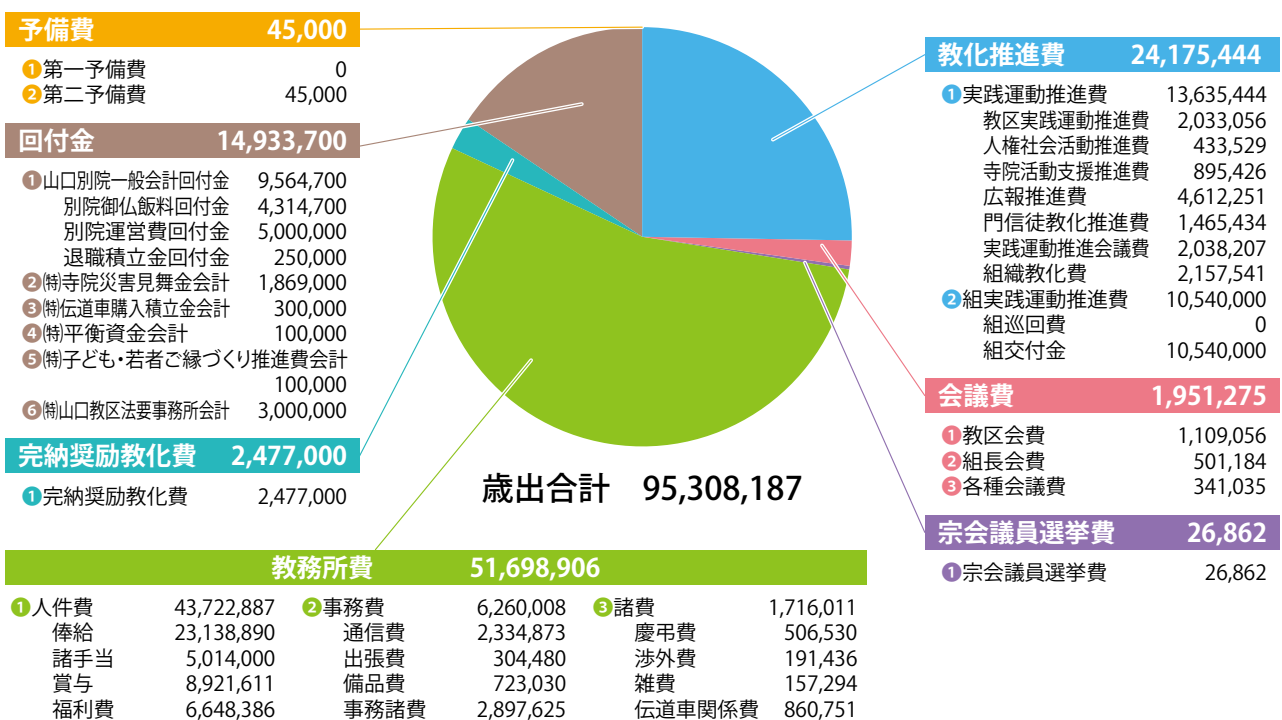
2022(令和4)年度 山口教区一般会計歳計決算並説明

自 2022(令和4)年4月1日 至 2023(令和5)年3月31日

歳入の部 (単位:円)



歳出の部 (単位:円)



少年連盟指導者研修会 7月14日(金)



山口教区少年連盟では、「お寺を子ども
の居場所に」、そして「次代を担う人
の育成」を目的として例年、少年指導者
研修会を開催しています。今年度の研修
会は、公開講座の形式で、山口県ボッチャ
協会スタッフのみなさんによる指導のも
と、パラスポーツ「ボッチャ」で遊んで
みようという内容で開催しました。

この「ボッチャ」というスポーツは、
重度障がい者向けにヨーロッパで考案さ
れたスポーツですが、老若男女問わず誰
でも一緒に遊ぶことができるスポーツで、
パラリンピックの正式種目
になっています。

ルールは、ジャックボール(目標球)
と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれ
ぞれ6球ずつのボールを投げたり、転が
したり、他のボールに当てたりして、い
かに近づけるかを競います。障がいによ
りボールを投げるができなくても、
勾配具(ランプ)を使い、自分の意思を
介助者に伝えることができれば参加でき
ます。



「お寺」との関わりが希薄になっ
てきた現代。「お寺」は社会や私
にとつて、どのような役割を果た
す場なのでしょう。

「お寺」のイメージは「高齢者
が集まる場所」、「他に用事があ
る」「今のところ無用である」な
どを理由に遠慮される方もおられ
ますが、果たしてそうなのでしょ
うか。

そのような問いかけから山口教
区仏教婦人会連盟では、性別を問
わず18〜49歳の方々を対象に、なぜ「仏教」・「お寺」・「浄土真宗のみ
教え」が大切であるかについて共に学ばせていただく場として、「み
んなのつどい」を開催しました。

「つどい」では、ご講師として真宗大谷派の僧侶でアナウンサーと
しても活躍しておられる川村妙慶氏をお招きし、「私が私であつてよ
かったと思える生き方〜お念仏が慶びとなる生活〜」のテーマでお話
をいただきました。

また、当日は託児所のほか、子どもが仏事を学ぶことができる場も
あり、家族みんなで参加できる半日となりました。

みんなのつどい 7月15日(土)



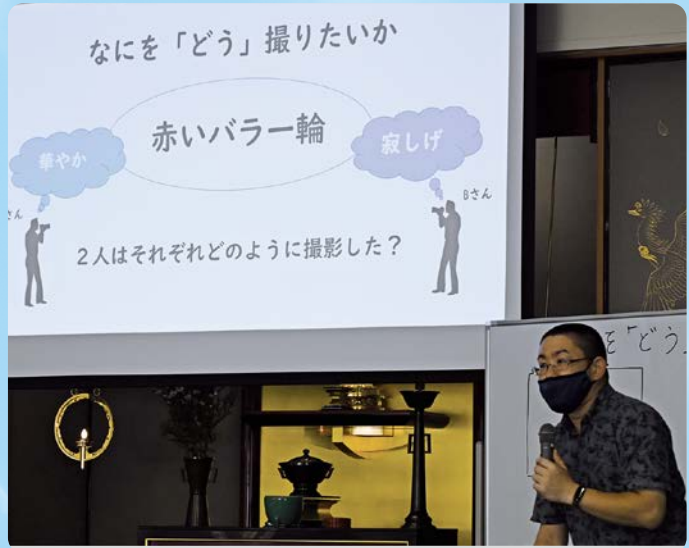
お寺で学ぼう

～スマホで撮るワンランク上の写真～ 7月23日(日)

本願寺山口別院にて「お寺で学ぼう」スマホで撮るワンランク上の写真」が開催され、16名の方が参加しました。

普段本堂にお参りをしている雰囲気とは、違う魅力を再発見してもらいながら、スマホで撮影をしていただきました。

この度「お寺で学ぼう」シリーズは3回目の開催となります。スマホで写真を撮ることができてもインスタグラムで見る様な上手な撮影がなかなかできません。そこでお寺の光り輝く綺麗な荘厳をインスタ映え



するよう写真撮ることになりました。

講師には、日本写真講師協会認定フォトインストラクター・浄土真宗本願寺派総合研究所研究員・周南組松巖寺衆徒の溪英俊氏をお招きし、カメラの基本的な構造から写真の構図とアングルについてお話をいただきました。

一眼レフとスマホにおける撮影は根本的なところは同じであるから構造的部分は変わらないものであり、少しのスキルやコツを覚えることでワンランクアップした撮影が可能になると学びました。

撮影の基本的な講義に続き、実際に山口別院内をスマホやデジタルカメラを使用し、本堂内の俯瞰撮影や、荘厳のスナップ写真など本堂内の魅力を発見しながらの撮影となりました。

参加された方々には内陣の撮影をしていただき、普段見ることが難しい天井画や仏具の装飾などをそれぞれの感性で撮影をしました。

撮影中には、「ここに獅子がある！あそこには色が綺麗な鳳凰があったのね！」など初めて気付いたと感動の声が聞こえてきました。

最後には、それぞれの撮影した写真を共有する場面もあり「お寺は綺麗な飾りが多いと思ってたけど、細かい所がこんなにそれぞれ美しいとは初めて知った！」などの声が上がると、プロカメラマンから直接教えていただくとても貴重な時間となりました。

また、レンズ越しならではの本堂内の雰囲気味わいながら、見つけた魅力を参加者で語り合う温かい時間となりました。

皆さんも、お寺の魅力を再発見しつつ、インスタ映えを探してみませんか？



そうだ、今日は原チャで参りしてみよう 9月9日(土)



9月9日(土) 教区仏青役員ら6名が、美祢市秋吉台周辺をレンタル原付バイクでまわりました。本来は昨年実施予定でしたが、コロナの急拡大で中止となり、今年ようやく念願の秋吉台周辺散策をすることができました。この度は秋吉台周辺のカルストロードや別府弁天池、大嶺酒造などをまわりました。今回参加された美祢在住の方からは「久しぶりに原付バイクを運転をして緊張しましたが、徐々に慣れてきて大自然を感じながらまわられて気持ちよかったです」、「美祢に住んでいるが、原付バイクで走るからこそその発見がたくさんあって、またバイクで散策してみたい」との声がありました。

山口教区寺族青年会 (若朋会)

若朋会第1回例会親睦く会 山口別院 6月24日(土)

6月24日 新会員や家族を対象にした親睦く会を行いました。参加は大人22名子供11名計33名。西本教務所長の挨拶、活動紹介、BO、餅まきなどで交流しました。もともと寺族の若者たちの交流からはじまった若朋会は、一昨年より入会の年齢制限を4歳に上げたことで夫婦や子連れが増えたこともあり、活動の理解促進もかねて新会員や家族連れでも参加しやすい親睦く会にしました。今後も幅広い世代が参加できる交流活動を続けていきたいと思えます。



第51回寺院子弟研修会 周防大島 8月24日(木)～25日(金)

8月24・25日に新型コロナウイルス流行前以来の1泊2日寺院子弟研修会が行われました。参加は幼児から小学生までの子ども10名、保護者含め計27名でした。



【1日目】

周防大島町日前の荘厳寺さまで開校式。子ども達はおつとめの作法を学び、前任職から「見えな

いはたらきの尊さ」のお話を聞きました。また本堂裏のアトリエを見学しました。その後、ゲストハウス HOSHI-KAZE へ移動し、目の前の海で海水浴、スイカ割りを楽しみました。夜はBROに花火と楽しい時間はあっという間に過ぎました。初めての場所、初めてのお友達で大はしゃぎの子どもたち。眠りにつけるかなと思いましたが、就寝準備をテキパキして、すぐ夢の中へ。

【2日目】

朝は芝生の広場でラジオ体操。そして阿弥陀さまをご安置して朝のお参り「おあきじ」をしました。その後「スナメリ探検隊」クルーズに乗船！海風を心地よく浴びながら、スナメリを発見して



貴重な体験をすることができました。閉校式は、外人の浄念寺さまにお参り。研修で覚えた恩徳讃を斉唱しました。最後には手作りハンバーガーを笑顔で頬張りました。夏の研修会を通じて子ども達がお寺や地域の魅力を感じながら、仏法をよろこぶ仲間が増えてゆくように、これからもみんなでの力を合わせていきます。



人権社会部 非戦・平和のための学習会 9月28日(木)



9月28日、人権社会部では、「非戦・平和に関する学習会」として、この巡回展に参加しました。

巡回展では、展示館再生実行委員会事務局の金英鉉（キンヨンヒョン）氏より「東アジアの未来に希望の種を」の内容で講義があり、朱鞠内湖のダム工事では、1938年から43年までの工事期間中に国民徴用令が発動されたこともあり、日本人タコ部屋労働者と多くの朝鮮の人々が強制的に動員され、さまざまな安全管理・手作業による過酷な工事、食事も満足に与えられないことによる栄養失調、様々な理由から多くの人が亡くなっていったことをお聞きしました。

北海道の北部、雨竜郡幌加内町の朱鞠内というところに、アジア・太平洋戦争下における強制労働犠牲者の遺品などを展示する「笹の墓標展示館」がありました。

この展示館は2020（令和2）年1月の大雪で施設が倒壊、さらに翌年の火災で残った施設も焼失したため、現在展示館を再建するための活動が全国で行われていますが、その一環として下関市でも巡回展が開催されました。

笹の墓標展示館はもともと真宗大谷派の光顕寺という寺院で、強制労働によって亡くなられた方を弔い位牌などを安置していたことから、1995年、本堂を改修して「笹の墓標展示館」として開設されました。

展示館では、当時の史実を示す展示だけでなく、戦時下の朝鮮人強制労働、日本人タコ部屋労働者の遺骨を発掘・安置し追悼するとともに

に遺族に返還する活動や、日韓の学生などが参加するアジア共同ワークショップを開催し、歴史学習を通じた民族や世代、国境を超えた様々な交流の取り組みも行われています。

最後に、だれかの犯した罪によって被害を被るといふ意味の「連累」（れんるい）という言葉を紹介され、戦争と今に生きる私たちの関わり合いについて、「責任は私たちが作った、連累は私たちをつくった」私たちは直接戦争には関わっていないけれども、戦争のことを知らず戦前からの延長で利益を享受しながら生きていくのではないか、そのような意味で私たちは歴史の継続性の中で生きている。私たちは歴史に向き合っていくことが必要なのだとおっしゃられました。



展示館の取り組みを記録した写真と当時の労働者の遺品

本願寺山口別院『報恩講』

期日 11月25日(土)『帰敬式』…午後1時より受付

11月26日(日)・27日(月)・28日(火)…午前10時から・午後1時30分から

講師 葛野洋明氏 (本願寺派布教使・大阪教区託明寺)

※お齋^{とき}をご用意しております。有縁の方お誘い合わせ、お参り下さい。

組別参拜日

[26日]

柳井組、岩国北組、熊毛中組、熊濃組、周南組、山口南組、宇部小野田組、美祢西組、大津西組、豊田組、豊浦西組
奉仕組 豊田組

[27日]

玖珂西組、熊毛組、下松組、防府組、山口北組、萩組、須佐組、大津東組、白滝組、邦西組、下関組
奉仕組 山口北組

[28日]

岩国組、美和組、大島組、熊南組、華松組、厚狭西組、宇部北組、美祢東組、阿武組、小月組、豊浦組
奉仕組 小月組

※組割指定日以外のご参拝も受け付けております。各組事務所へその旨お届けください。

地球温暖化により**異常気象**が
全国各地で発生しております。



水災への備え、大丈夫ですか？
必要な情報を確認しましょう！

近年、集中豪雨などによる水災
(河川の氾濫や高潮、土砂崩れ、
下水道の氾濫など)が増えています。

常に確認



《気象情報》

「気象庁 気象警報・注意報」

検索



災害情報

「土砂キキクル(危険度分布)」

検索



《土砂災害》



《河川の氾濫》



「国土交通省 川の防災情報」

検索



万が一、災害が起こったらまずは、「命を守る行動」をお願いします。

自然災害に備え、火災保険に加入しましょう。宗派専用商品「寺院災害保険」をご検討下さい。

浄土真宗本願寺派提携保険代理店 株式会社 プラニ TEL:0120-37-0243



本願寺山口別院 LINE 公式アカウント

- ・ 法要行事のご案内
- ・ You Tube での配信
- ・ 最新の情報をいち早くお届け！



登録は左の QR コードから



別院・教区行事

Calendar table showing church events from October to December. Columns represent months (10月, 11月, 12月) and rows represent dates. Events include lectures, seminars, and church services across various locations like 山口別院 and 山口市.

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します。
2023年7月〜2023年9月
(敬称略)
萩組 明圓寺 前坊守 渡邊富美子 (101) 7月1日
豊浦組 善行寺 前住職 川越 仁鎧 (91) 8月6日
美和組 正覚寺 前住職 安田 法水 (100) 8月30日
豊田組 真光寺 坊守 金尾 行子 (71) 9月3日
熊毛組 妙福寺 住職 繁田 芳雄 (77) 9月17日

本願寺山口別院仏前結婚式
後藤 泰裕さん
後藤 亮子さん
福重 陵二さん
福川 藍さん
ご結婚おめでとうございます。

編集後記

このたび、新山口駅に隣接のKDIホールにおいて、山口教区並びに本願寺山口別院親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要をお勤めしました。
このご法要では、法要・行事・広報・記念品企画それぞれの部会のみなさんが企画と準備のため幾度となく打ち合わせや会議をしてこられたほか、法要に出勤されるご法中を対象に習礼が行われるなど、それぞれの立場で法要の円成に向けた準備をしてこられました。
また、法要当日も運営にあたられた多くのスタッフの方々のお支えにより、無事にご法要を終えることができました。
次号では、ご法要の様子をご報告させていただきます。

本願寺山口別院・山口教区教務所
〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号
TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二